

令和8年度 金沢大学附属高等学校説明会 体験授業一覧

番号	教科	タイトル	概要
1	国語	「モテる」とはということか ～古今東西の恋愛上級者の実践に学ぶ～	古文、漢文ともに男女間の恋愛を題材にしたものは数多くあります。中でも特に「モテ」た人物（光源氏, 在原業平, 楊貴妃, 和泉式部などなど…架空の人物を含む）について、文献の記述に沿って読み取り、現代を生きる私たちに活かせる要素はあるのかどうか、検証してみましょう。
2	英語	生成AIと学ぶ令和の英語学習法	「生成AIが翻訳も通訳も全部やってくれる現代において、英語を学ぶ必要ってありますか？」こんな質問に、現役英語教師はどう答えるのでしょうか？私の答えはこうです。「生成AIの時代だからこそ、前にも増して、英語を学ぶ必要があるんだよ！」なぜでしょうか？当日は、いくつかのアクティビティを通して、英語学習の必要性が体験的に楽しく実感できる時間にしましょう！「私は英語が苦手だから生成AIに全部お任せだ！」と思っているそのあなた！附属高校を志すあなたにこそ受講してもらいたいと思っています！教室で待っています！
3	数学	小数の正体を見破れ！	「0.375を既約分数（分母と分子の最大公約数が1であるような分数）で表すと？」と聞かれたら、「 $375/1000=3/8$ だ！」と答えられるでしょう。では、「ある2つの2桁の自然数で既約分数をつくと0.3258426966…になります。2つの自然数は？」と聞かれたら、あなたは答えられますか？実は、電卓をうまく使うと答えることができます。この授業ではその方法と、数学的背景に触れてみましょう。
4	理科	その『紫』、ただの色じゃない！ ～電池で分かる色素のチカラ～	「紫色の液体」。これ、ただの色水ではないのです。実は、酸やアルカリでカラフルに色が変わる不思議な色素なのです。そして、色素は色が変わるだけと思う人もいるのではないのでしょうか？実はもう一つ電気を生み出す力を持っています。この授業では、そんな色素のパワーを光で発電する「太陽電池」から見出していきます。身近な色から電気が生まれる感動を味わいながら、高校化学の「電池・電気分解」へと繋がる奥深い科学の世界を体験してみませんか？
5	社会	県境 ～見えない線から社会をみてみよう～	石川県の形を描くように言われたら、大体の形を描ける人が多いのではないかと思います。では、隣県との境界が実際にどのような場所なのか、目にする機会はあまりないのではないのでしょうか？県境にまたがる神社があったり、ある県が他県の間細長くのびる場所があったり不思議な景色も少なくありません。普段意識することが少ない県境という線に注目し、そこから「地形」「ヒトやモノの移動」などといった地理的分野の視点に加え、「行政」「律令制」「廃藩置県」などの公民的分野や歴史的分野との関わりも意識しながら考えていきます。